

高洲地区社協だより

ご意見・お問合せ
せはこちら↓

第79号

令和3年 9月20日発行

バックナンバー
閲覧はこちら⇒



事務局 高洲地区交流センター

Tel 635-1458

Fax 634-0278

e-mail: takasu@city.fujieda.lg.jp



支え合い事業 半年間の活動結果と課題

高洲手んだい隊(生活支援)と高洲足すとし隊(買い物支援)が発足して半年がたち、着実に実績をあげてきています。また、実際に活動して課題も見えてきました。

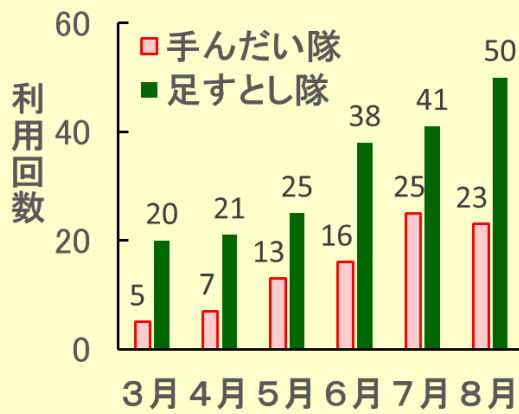
不燃ごみの分別



お買い物の送迎

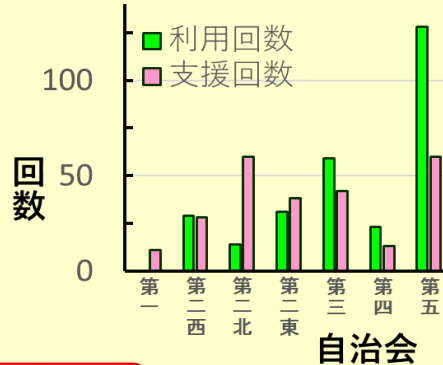


右肩上がりにご利用は増加



ご利用回数は自治会で偏り

(手んだい隊+足すとし隊) 3~8月合計
自治会別 利用&支援回数



自治会	町内会	自治会	町内会
第一	築地 築地上	第三	兵太夫北 兵太夫中
第二西	高柳上 仁平		兵太夫南 兵太夫下
第二北	切島 茶屋河原	第四	兵太夫上 第1~第5
第二東	高柳下 大渕 巾溝	第五	与左衛門 大新島

課題-1 事業の周知(利用会員の拡大)

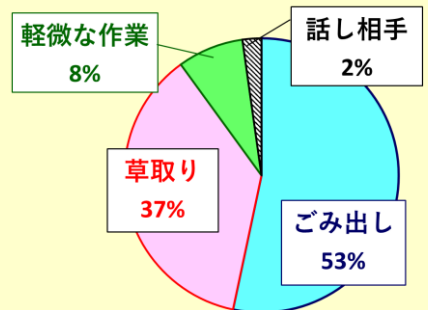


ポスター掲示
(S-ストア サービスコーナー)

ご利用回数が自治会別に偏りがある事から、支援の必要な方への事業の周知が未だ不十分と考えられます。

対策として、ポスター掲示やちらし配布(各町内会館、老人会、愛華の郷、地区内のスーパー・ドラッグストア)を行いました。更に継続して事業の周知と利用会員の拡大を図ります。

手んだい隊利用の半分がゴミ出し



課題-2 支援会員の拡大

回数が多いゴミ出し(3回/週)が手んだい隊ご利用の半分強を占めます。利用者の近くに支援会員がいないと対応が困難です。一方、支援会員が全地区に均等にいないので支援会員の拡大が必要です。

同様に足すとし隊も支援会員が不足しており、買い物の補助のみ(運転しない)していただく支援会員も募集しています。月1回でも支援していただける方、高洲交流センターにご連絡をお願い致します。

コーディネーターのご紹介



小池さん(足)
石川さん・伊東さん(手)

利用会員から要望事項を聞き取り、技量と支援日時のマッチする支援会員を選任調整するという大変な仕事をされている3人に話を伺いました。

利用会員からの「ありがとう」の声がとても嬉しいと口を揃えられて話されています。

小池 喬さん:余暇はドライブ、でも今は巣ごもり。最後の晩餐には「奥様の味噌汁」と言われる愛妻家。

石川 道代さん:「書」が大好き。「常に笑顔で人と接して明るく過ごすのが健康の秘訣」と話される。

伊東 りつえさん:ケーキが大好き。余暇はミシンを使って小物づくりを楽しまれている。

課題-3 賛助会員の拡大

支え合い事業には、ガソリン代、電話代等が必要で、ご利用料だけでは不足します。今年度は9社に賛助会員登録していただきました。事業を継続・拡大していくために、来年度以降も法人賛助会員の維持・拡大が必須です。

高洲中生 地域貢献にスポーツに 頑張ってます



鷹の目で俯瞰し 高洲地区の課題を発見！ 解決策を提案し地域に貢献！ ～高洲地区活性化プロジェクト発表会～



6月23日(水)、高洲中学にて3年生による高洲地区活性化プロジェクト発表会が行われました。

2ヶ月かけて「テーマ設定から解決方法の立案、実践をする」という活動を通じて、地域へ貢献する姿勢を持ち、地域で協力して生活することの大切さを学ぶことを目的としているとのことでした。

各テーマともに鋭い着眼点で、高洲に暮らす者として大いに考えさせられました。

発表原稿も、

- テーマ
- ・事故を未然に防ぐ町づくり
 - ・より美しく、より安全に、
 - ・川から繋がる海ゴミ問題
 - ・登下校を安全に 等々

タブレットを用いてきれいで判り易く作成されており、感心させられました。

本発表会や志太榛原大会の戦績をみると、今後の高洲地区を担う人材は豊富です。

一層、磨きがかかる様に見守っていききたいものです。



中体連志太榛原大会等 戦績 (上位入賞者)

- 男子サッカー:優勝
- ソフトボール:優勝
- 男子テニス 団体:優勝
鈴木・内田ペア:2位
- 女子テニス 谷澤・岡崎ペア:優勝
- 男子バスケットボール:優勝
- 女子卓球 杉本菜々穂:2位
- 男子剣道 小田遥希:優勝
- 女子水泳50m自由形(中部地区大会)
千葉真菜美:2位
- 女子柔道 山本琉愛:優勝
- 吹奏楽:金賞(中部大会)

☆ 千葉真菜美さんは県大会4位で
東海大会に出場

☆ 吹奏楽は県大会で銀賞

小野田 宜司さん 元気はつらつシニア大賞受賞 岡寄 定夫さん 環境美化功労者表彰受賞



小野田 宜司さん

小野田 宜司(よしじ)さん(大淵)は、「地域の活力を高める活動や自己管理による健康の維持により模範となる方」として藤枝市元気はつらつ大賞を受賞されました。

16年間、小中学生の下校時の見守り隊を続けてきておられ、「子どもが好きで見守るのが楽しみ。体力が続く限り、子供たちと付き合っ

ていきたい。」と笑顔で話されました。

他に大淵フラワークラブ会長として広場の花壇管理に尽力



されたり、「筆に親しむ会」代表として高洲地区交流センター推進連絡会委員としても活躍されています。

交流センター前交差点にて小学生の下校を見守る小野田さん



岡寄 定夫さん

岡寄定夫さん(高柳下)は、環自協役員3年、環境美化委員9年と長年に亘って地域の環境美化に貢献した事が認められ、環境美化功労者表彰を受賞されました。家庭ゴミの収集や公園の整備等の活動の中で「雨や寒い日は大変だったが、町内の皆さんには協力していただいて感謝している。今後も活動を継続したい。」と話されました。

サーモマネージャー設置 切島ふれあいサロン ティータイムの会

「赤い羽根共同募金」助成金による藤枝市社協事業(地区社協実行組織活動支援)により、サーモマネージャー(非接触式体温検知器)が設置されました。サロン運営者は「ハンディ体温計に比べて、密集をつくらずに発熱症状のある利用者を実際に発見できる」と話されています。感染症リスク低減に有効と好評です。

